



こんにちは

村田 けい子です

2019.1.1
No. 185

みなさんのご意見・ご要望をお寄せ下さい。フェイスブックやっています。
090-9144-8534

発行/日本共産党立科町議会議員 村田桂子 立科町塩沢1483 ☎0267(56)2868

幸せが実感できる社会に

あたらしい年が明けました。昨年とは安倍政権の悪政と闘う毎日でした。今年こそは参議院選挙で安倍政権を退陣に追い込み、憲法改悪の企てを断念させ人間らしく生きられる政治を取り戻す年にしたいものです。

70歳以上の方の医療費窓口負担を2割・3割へ、介護保険の保険外しや利用料2割負担、年金の削減と保険料負担の増大など暮らしへの負担を重くするばかりの安倍政権。この上、消費税10%になど許せない暴挙です。

国の在り方を根本からひっくり返す悪政の数々。海外で武力行使ができることを定めた戦争法（新安全保障法）、沖縄の辺野古新基地建設、原発再稼働、いっそうの関税ゼロ・規制緩和。日本の誇る良質な美味しい水を売り渡せる水道

事業の民営化。アメリカ言いなりに巨額の軍事機器の「爆買い」。

果ては、憲法を変えて、本格的な軍事国家として乗り出そうという企て。



わら細工「帆掛け船」

こうした「売国政治・国壊しの政治」を、何としても転換しなければと思います。18年は、野党が力を合わせて20本（8月時点）もの法案を提出。外国人労働者受け入れ問題では野党議員が結束して実態調査を書き写し、安倍政権のごまかしを追及するなど、力強い連携が繰り広げられました。市民の運動と野党共闘こそ、未来を拓く力です。

19年は4月に県議選で藤岡義英がお世話になります。そして後半戦は町議選。私も「再び町議として働きたい」の想いです。

一人ひとりが「生きていく良かった」「いい正月が迎えられた」と思える社会を、みなさんと力を合わせて作っていきたくと願っております。

19年が実り多い年になりますように。



創作人形「亥」

①消費税10%増税ストップ！

②戦争する国づくりを許さない！

③沖縄に連帯、地方自治をとりもどす。

④原発ゼロの日本を。

野党の共同行動すすむ

【野党の共同提出法案】 2018年8月末まで

1. 原発ゼロ法案
2. 保育など従事者処遇改善法案
3. 介護・障害福祉従事者法案
4. 性暴力被害者支援法案
5. 民法改正 選択的夫婦別姓法案
6. 被災者生活再建支援法改正案
7. カジノ推進法廃止法案
8. 産後ケアセンター設置推進法案
9. 児童相談所緊急強化法案
10. 生活保護改正 子どもの生活底上げ法案
11. 種子法復活法案
12. 共謀罪廃止法案
13. 公文書管理法改正案
14. 災害慰霊金支給法改正案
15. 東日本大震災復興特別区域法改正案
16. 東日本大震災復興推進円滑化法案
17. 国有林野事業関係法改正案
18. 国有林野事業職員給与法案
19. 牛・豚マルキン法案
20. 航空機強取等防止法案



共同を求める市民の声

「アベ政治サヨナラ」の年に！ 市民と野党の共闘を強く大きく



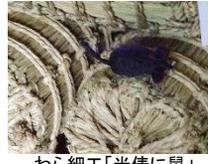
メッシュアート
「早春」

「早春」と題したメッシュアート。淡い色彩の花々の背景に白樺を置き、樹皮を帯状に切り取り、炎のように上昇する“いのち”の勢いを表現しています。新田地区の誇る手仕事名人のお一人、メッシュアート作家のTさんの作品です。斬新なデザイン力に驚かされます。

今月のパチリ



駆け抜けた4年間、これからも力を 合わせて 一人ひとりの笑顔が輝く町をめざして



1、「元気な町」を願って、 地域の魅力を発信！



① ほっとステイに協力して都市圏の子どもたちに立科の良さを伝えました。

② 五無齋生誕150周年記念事業に取り組み、講演会やパネル展示、記念パンフ・スイーツ・カルタをつくり五無齋さんの偉業について広く紹介しました。(五無齋研究会の一員として)



中学生も参加して作った
狂歌カルタ

③ 「ぶらりSHINDENまち歩き」「お楽しみクリスマス」など地域のイベントをみんなで力を合わせて成功できました。

2、安心して暮らせるまちづくり 子育て世代の応援

- ① 子どもの医療費窓口負担が「3割」から「月500円だけ」に。
- ② 就学援助制度の入学準備金支給が翌年度9月から前年2月に前倒し支給になり入学準備に間合わせることができました。
- ③ 産休明け保育、病児・病後児保育を「町内で」と求めました。
- ④ 子育て家庭の負担軽減を求め続け、給食での材料費への補助で給食費の軽減、父母負担の軽減を。
- ⑤ バス利用の子どもたちに通学費の無料化・補助制度をと求めました。
- ⑦ 専門学校・大学生への給付制奨学金をと求めました。

3、温かい思いやりの町めざし



エレベーター室として空間がある。

① 公共施設のバリアフリー化を求め続け、公民館の階段に手すり設置。庁舎のエレベーター設置を「議論する」と回答を得ました。

- ② タクシー利用に補助制度を。「900円で1500円の利用ができる御代田町」の様な制度を求めました。
- ③ 利用しやすい公共交通めざし、スマイル交通の改善、広域行政で医療へのアクセスの改善、デマンドタクシーの改善、「活性化協議会にバス利用者の参加を」と訴えました。

* 「戦争する国づくり許さない」 の想いで行動！



・毎週土曜日11時半から30分、ツルヤ前の信号で「戦争法に反対するたてしなの会」のみなさんと、「戦争法の廃止を」とスタンディング。今年も一年、よく頑張りました！



・軽トラパレードや「清水まなぶさんの歌と語りの講演会」「水野スウさんのおはなしかい」に取り組み、「沖縄・福島をつなぐ尺八演奏と語り」を立科・浅科・望月・東御で開催。多くの人に沖縄・福島の現状を知ってもらいました。



横田基地周辺の平和委員会事務局より、オスプレイなどの訓練の実態を聴き議会で論戦に生かしました。

・「米軍基地負担に関する請願」の採択。(12月議会) 紹介議員として理解を求め、立科町の声を政府に届けました。

* 町政のチェック機能として

- ・電算「共同化」事務局の不誠実な対応への町の取り組みを励ましました。
- ・下水道事業の不適切事務を巡り、事件の進捗状況を明らかにさせ、再発防止策を求めました。
- ・糞尿流出事件への対応で町・県の対応を求めました。
- ・権現の湯改修問題で、「町民の声を聴くべき」と要求、利用料値上げに反対しました。
- ・みなさんとポプラの存続求めましたが残念な結果に。
- ・町所有のバスを「町民利用に道を開け」と要求。
- ・耕福館・老人福祉センターなど利用料の見直しと、利用しやすい公共施設にと改善を求めました。

今年も 頑張ります

県会議員 藤岡義英



鼻頭稲荷で新年のご挨拶をする県議とカエル君

大北森林組合の不正問題や、立科町の糞尿流出問題でも頑張りました。

オスプレイの勝手気ままな訓練飛行をやめさせるよう頑張ります。

子どもの医療費窓口負担を無くすことができず良かったです。引き続き月五百円の自己負担分を無くし、障がい者のみなさんへと広げます。